

北見武道通信

令和7年6月5日 00746号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【事務局情報】 高体連弓道競技選手権大会で武道館を有効利用！



5月22日(木)～5月24日(土)にかけて「第68回高体連オホーツク支部弓道競技選手権大会」が北見市武道館で開催されました。北見、網走、紋別などオホーツク管内の高校弓道部(15校)男女93選手が弓道競技で力を競いました。北見市武道館には弓道場(競技会場)の他に「道場1」「道場2」「道場3」「多目的道

場」「研修室」などがあり、選手の「控え室」などにも利用され、5月22日(木)の練習日を含めると、3日間で約630名の選手・役員が利用しており、全館が有効利用されました。(佐藤)

武道館スタッフ愛子の作品展シリーズ



武道館スタッフ織田愛子展
テーマ「“カービィカフェ”」
北見市武道館事務室受付前に展示



連載「武道宝鑑」第1弾 野間清治 <武道の徳><武道の徳>11-⑧

かくの如く、剣道の教は、剣道の上に止らず、萬法一法、実は世上百般の教に通じている、只理のみによつての教ではなく、利と業と合した教である、深遠なる理論と血の滲む体験とにより『あゝ、誠に然り、あゝ誠に此の如くあらねばならぬ』という處を悟得せしめる教である。

更にすゝんでいふならば、形より入つて形を離れ、肉より入つて肉を脱し、靈の靈に突き進む、言うにいわれぬ修行道である、手足の枝より進み進んで、何時かは玄妙な思索界に潜入し、工夫又工夫、心を練り魂を鍛える、頭も腹も、人格も、是によつて、向上又向上、止まるところがない。こゝに剣道の妙味のあるところを悟らねば、剣道の全てが、真に人間完成の至上道であることに気がつくであらう。 つづく